

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

4-IV-9

4-IV-9

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	学習教材の開発
節	IVホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	9 学習教材開発	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県文化行政課、佐渡市学校教育課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○県内小・中学校等に対し、佐渡金銀山についての正しい知識の普及を図り、地域の誇りと郷土愛の醸成を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○県内小・中学校等の学齢に合わせた副読本等を開発(現行の副読本の更新・見直し)し、その活用を図る。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <p>●副読本の内容修正と活用方法について検討する。</p> <p>【元年度実績】</p> <p>●副読本の内容修正については、必要最低限の箇所とした。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <p>■推薦書内容との整合性や小・中学生に理解を深めてもらえるような更なる内容の検討が必要である。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■今後も引き続き、内容の精査と小・中学校の授業での活用を含め関係機関と協議を続ける。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】</p> <p>[ a (b) c ]</p> <p>◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。</p> <p>【事業実施の効果】</p> <p>[ a (b) c ]</p> <p>【総合評価】</p> <p>[ A (B) C ]</p>		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。